



2026 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社 クラレ
代 表 者 名 取締役社長 川原 仁
(コード：3405、東証プライム市場)
問 合 せ 先 経営企画室 IR・広報部長 滝沢 慎一
(TEL. 03-6701-1070)

連結決算における減損損失の計上、
個別決算における関係会社株式評価損および関係会社貸付金貸倒引当金繰入額の計上
ならびに 2025 年 12 月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 12 月期において、下記のとおり、連結決算において減損損失を、個別決算においては関係会社株式評価損および関係会社貸付金貸倒引当金繰入額を、それぞれ計上いたしました。また、2025 年 11 月 12 日に公表した 2025 年 12 月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 減損損失の計上（連結決算）

当社は事業環境の悪化に伴い、イソプレンケミカル事業およびエラストマー事業におけるスチレン系熱可塑性エラストマーに係る資産グループについて減損の兆候があると判断し、将来キャッシュ・フローを見積った結果、両資産グループに係る固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、2025 年 12 月期の連結決算において、256 億円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

用途	減損損失額
イソプレンケミカル事業関連資産	150 億円
エラストマー事業におけるスチレン系熱可塑性エラストマー関連資産	106 億円

2. 関係会社株式評価損および関係会社貸付金貸倒引当金繰入額の計上（個別決算）

上記に伴い、当社は、2025 年 12 月期の個別決算において、関係会社株式評価損 226 億円および関係会社貸付金貸倒引当金繰入額 131 億円を計上いたしました。

なお、関係会社株式評価損および関係会社貸付金貸倒引当金繰入額は連結決算において消去されるため、2025 年 12 月期の連結損益に与える影響はありません。

3. 連結業績予想と実績値との差異

(1) 2025 年 12 月期通期連結業績予想と実績値との差異 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 810,000	百万円 60,000	百万円 53,000	百万円 23,000	円 銭 74.66
実 績 値 (B)	808,447	58,882	51,515	7,468	23.62
増 減 額 (B - A)	△1,552	△1,117	△1,485	△15,531	
増 減 率 (%)	△0.2%	△1.9%	△2.8%	△67.5%	
(参考) 前期実績 (2024 年 12 月期)	826,895	85,081	81,480	31,724	96.33

(2) 差異の理由

当連結会計年度の連結業績は、売上高、営業利益及び経常利益は概ね前回予想どおりとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、上記の減損損失を特別損失として計上したことなどにより、前回予想を下回りました。

なお、2025 年 12 月期の期末配当予想については、2025 年 8 月 8 日に公表した 1 株当たり 27 円から変更はありません。

以 上